

金融庁委託調査

貸金業利用者に対する意識調査  
＜調査結果 報告書＞



株式会社インテージ

## I. 調査概要



## 調査概要

調査手法	インターネット調査
抽出母集団	インテージ・ネットモニター
調査地域	全国
調査対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・20～70代の男女</li> <li>・本人または家族が以下の職業に従事している場合は対象外              出版・印刷関連、新聞・放送業、マスコミ、広告、市場調査              金融関係（銀行/信託/信金/信組/政府系金融信販/消費者金融/その他金融/証券、商品取引/ 生命保険/損害保険）</li> </ul>
調査期間	<input type="checkbox"/> スクリーニング調査      2010年3月16日～18日 <input type="checkbox"/> 本調査                      2010年3月24日～26日
調査設計	<input type="checkbox"/> スクリーニング調査 回収目標サンプル数：26,800サンプル <グループ1>性別／年代／エリアで母集団準拠を行った26,000サンプル ※母集団準拠については、平成17年度の国勢調査結果に人口動向を加味し、平成21年度の人口構成比を算出したものを母集団として使用 <グループ2>「農林漁業」従事者800サンプル  <input type="checkbox"/> 本調査 回収目標サンプル数：4,150サンプル <グループA> 3年以内借入経験者 2,000サンプル <グループB> 3年以内借入経験者以外 2,000サンプル <グループC> 「農林漁業」従事者 150サンプル
有効回収サンプル数	<input type="checkbox"/> スクリーニング調査 <グループ1>性別／年代／エリアで母集団準拠を行った40,048サンプル <グループ2>「農林漁業」従事者852サンプル  <input type="checkbox"/> 本調査 <グループA> 3年以内借入経験者 2,173サンプル <グループB> 3年以内借入経験者以外 2,396サンプル（うち、借入未経験者 2,049サンプル） <グループC> 「専門職」従事者 29サンプル、「農林漁業」従事者 120サンプル ※スクリーニング調査回収結果より、「専門職」従事者について、本調査回収に不足がでる可能性があったため、補填サンプルとして追加で補填を行った。

# 本調査 有効回収数

本報告書では、基本的に下表「ランダムサンプル」をベースに分析を行っている。  
ただし、職業別に分析を行う際にのみ、「ランダムサンプル」に「補填サンプル」を加えたサンプルをベースとし、分析を行う。

	ランダムサンプル				
	TOTAL	3年以内 借入経験者	3年以内借入 経験者以外	うち、 借入経験あり (3年より前)	うち、 借入経験なし
<b>TOTAL</b>	<b>4569</b>	<b>2173</b>	<b>2396</b>	<b>347</b>	<b>2049</b>
会社員	1443	831	612	111	501
経営者・役員	181	101	80	15	65
個人事業主(自営業、SOHO含む)	422	247	175	47	128
公務員(教職員含む)	182	84	98	12	86
専門職(個人事業主は除く)	77	31	46	7	39
農林漁業	24	12	12	2	10
派遣・契約社員	221	134	87	10	77
パート・アルバイト・フリーター	526	265	261	30	231
専業主婦/主夫	706	186	520	50	470
無職	582	186	396	59	337
学生	105	37	68	0	68
その他	100	59	41	4	37

	補填サンプル				
	TOTAL	3年以内 借入経験者	3年以内借入 経験者以外	うち、 借入経験あり (3年より前)	うち、 借入経験なし
	149	70	79	19	60
	29	10	19	1	18
	120	60	60	18	42

※『3年以内借入経験者』・・・最近3年以内に、「クレジットカード会社のキャッシング・カードローン」「消費者金融からの借入れ」「商工ローン・手形割引業者からの借入れ」のいずれかの利用経験がある

※『借入経験なし』・・・過去、「クレジットカード会社のキャッシング・カードローン」「消費者金融からの借入れ」「商工ローン・手形割引業者からの借入れ」のいずれも利用経験がない

# ウェイトバックについて

スクリーニング調査結果より、「3年以内借入経験者」が全体に占める割合は11.8%。この値が全体に占める「3年以内借入経験者」の比率と推計される(表1)。

ただし、今回の本調査設計では「3年以内借入経験者」を2,000サンプル、「3年以内借入経験者以外」を2,000サンプルとして設計を行ったため、本調査の回収結果は「3年以内借入経験者」が本調査回収サンプル計の半数以上を占め、実際の構成よりも大きな比率を占めている。

よって、総量規制の認知など、「3年以内借入経験者」と、「3年以内借入経験者以外」をたしあげた数値をみる際には、3年以内借入経験者の比率を市場構成比にあわせるための補正処理(ウェイトバック)を集計で行っている。

※本報告書においては、ウェイトバックを行った数値を記載している箇所には「ウェイトバックあり」と注記を記載している。

【表1】スクリーニング／本調査回収結果における、「3年以内借入経験者」の割合

スクリーニング調査回収結果(母集団準拠サンプルのみ)

	TOTAL	3年以内借入 経験者	3年以内借入 経験者以外
TOTAL	40048	4728	35320
(%)	100	11.8	88.2

本調査回収結果(補填サンプルを除く)

	TOTAL	3年以内借入 経験者	3年以内借入 経験者以外
TOTAL	4569	2173	2396
(%)	100	47.6	52.4

【表2】ウェイトバック算出方法

	①回収サンプル数	②SCR回収結果よ り、母集団準拠した 際の比率	③回収サンプル数 をSCR回収結果の 比率にあわせる (①の合計×②)	ウェイトバック値 (③÷①)
合計	4569	100.0%	4569	—
3年以内借入 経験者	2173	11.8%	539	0.2481095
3年以内借入 経験者以外	2396	88.2%	4030	1.6819107

## II. 調査結果のまとめ



①調査結果のまとめ

【3年以内借入経験者ベース】

3年以内借入経験者の実態 借入目的

■クレジットカード借入者の借入目的上位3項目は

「生活費の補填(46.3%)」「物品の購入(28.6%)」「お小遣いの補填(17.2%)」。

・年収が少ない層ほど、「生活費の補填」が高く、年収が高い層ほど「お小遣いの補填」「遊興費・レジャー資金」が高い。

・職業別にみると、『個人事業主』では「借入金の返済」「事業資金」が高く、『派遣・契約社員』『パート・アルバイト・フリーター』で「生活費の補填」が高い。

■消費者金融借入者の借入目的上位3項目は

「生活費の補填(51.6%)」「借入金の返済(27.5%)」「遊興費・レジャー資金(22.3%)」。

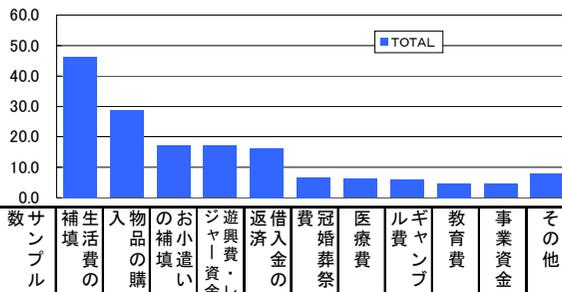
■商工ローン・手形割引業者借入者の借入目的上位3項目は

「生活費の補填(35.1%)」「借入金の返済(18.9%)」「事業資金(18.9%)」。

【図表1】  
クレジットカード借入者 借入目的  
(ベース:3年以内借入経験者)

※グラフは各貸金業者 TOTALでソート

■ TOTAL+5ポイント以上  
■ TOTAL-5ポイント以下

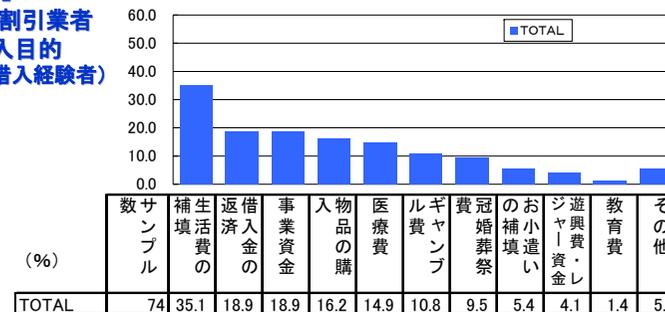


年取別	TOTAL	借入目的 (%)											
		生活費の補填	物品の購入	お小遣いの補填	遊興費・レジャー資金	借入金の返済	冠婚葬祭費	医療費	ギャンブル	教育費	事業資金	その他	
TOTAL	1999	46.3	28.6	17.2	17.2	16.3	6.6	6.2	5.9	4.7	4.6	7.7	
0円	203	53.7	25.6	12.8	9.9	16.3	8.4	10.8	3.9	4.9	5.4	6.9	
1~300万円以下	862	55.0	29.1	13.3	12.5	18.6	5.5	6.8	4.8	5.6	5.1	6.1	
301~500万円以下	506	41.1	31.0	19.0	20.9	13.4	6.9	4.7	7.1	2.2	3.6	7.7	
501~1000万円以下	378	32.5	26.5	24.3	25.7	15.9	7.1	4.2	7.1	6.3	4.2	10.6	
1,001万円以上	50	22.0	22.0	30.0	26.0	10.0	10.0	4.0	10.0	2.0	6.0	14.0	
職業別	会社員	757	45.7	30.1	20.6	21.5	15.5	7.9	4.9	8.7	3.8	1.7	7.9
	経営者・役員	98	31.6	27.6	20.4	17.3	19.4	5.1	4.1	5.1	3.1	17.3	7.1
	個人事業主	218	48.2	18.8	11.9	13.3	21.6	4.1	4.6	2.3	4.6	18.3	8.7
	公務員	78	32.1	28.2	24.4	25.6	11.5	7.7	5.1	3.8	0.0	9.0	
	専門職	36	33.3	38.9	19.4	19.4	11.1	11.1	5.6	5.6	0.0	8.3	2.8
	農林漁業	69	42.0	36.2	13.0	18.8	10.1	1.4	4.3	5.8	7.2	13.0	1.4
	派遣・契約社員	126	59.5	23.8	19.0	20.6	19.8	4.0	7.9	4.8	3.2	2.4	9.5
	パート・アルバイト・フリーター	244	57.8	28.7	12.7	10.7	17.6	6.1	7.4	3.3	8.2	2.0	4.1
	専業主婦/主夫	180	47.2	32.8	9.4	7.8	12.2	10.0	9.4	3.3	7.8	3.3	6.7
	無職	169	44.4	29.0	14.8	11.2	19.5	3.6	10.1	4.7	1.8	0.6	11.2
学生	33	39.4	27.3	15.2	27.3	3.0	3.0	0.0	6.1	9.1	0.0	3.0	

※職業別サンプルには、補填用サンプルを含む。(ただし、補填用サンプルはTOTALには含まない)

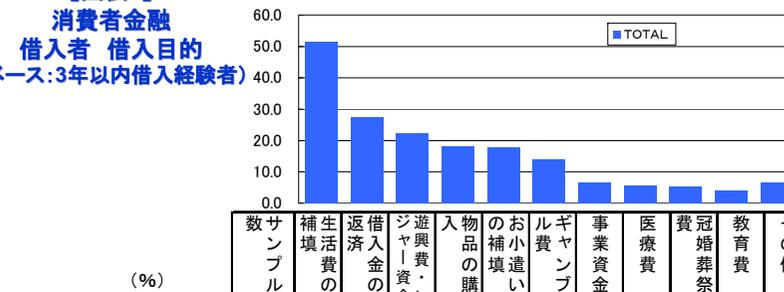
※サンプル数30未満は参考値

【図表2】  
商工ローン・手形割引業者借入者 借入目的  
(ベース:3年以内借入経験者)



※商工ローン・手形割引業者はサンプル数が少ないため、TOTALのみ表示

【図表3】  
消費者金融借入者 借入目的  
(ベース:3年以内借入経験者)



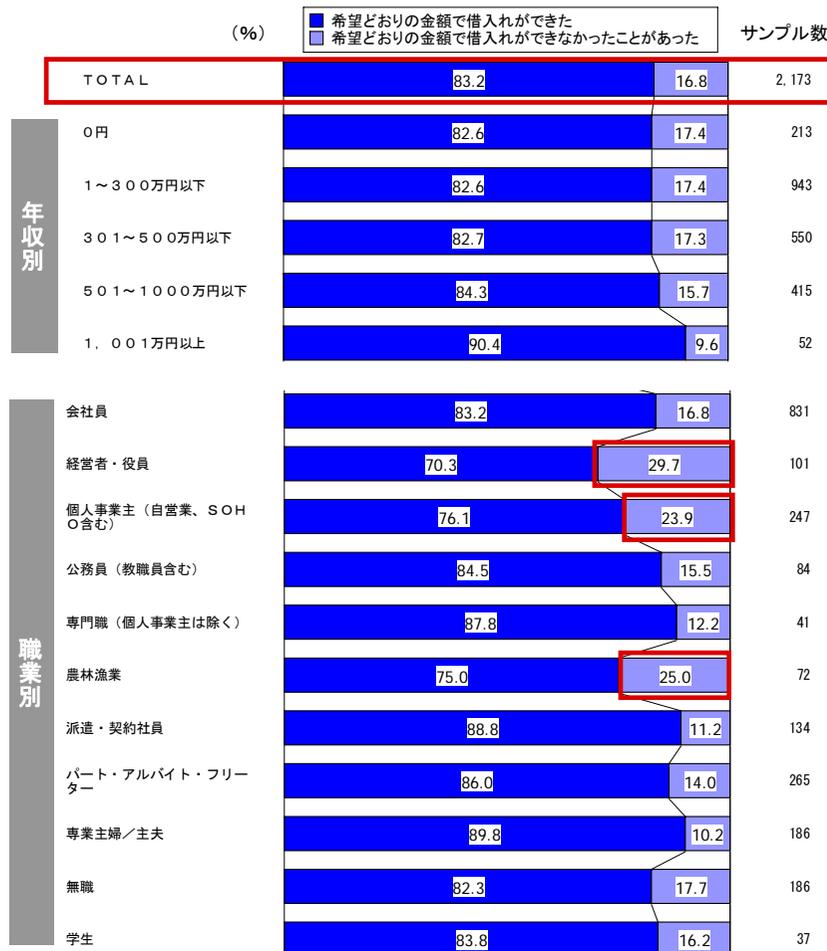
年取別	TOTAL	借入目的 (%)											
		生活費の補填	借入金の返済	遊興費・レジャー資金	物品の購入	お小遣いの補填	ギャンブル	事業資金	医療費	冠婚葬祭費	教育費	その他	
TOTAL	546	51.6	27.5	22.3	18.1	17.8	13.9	6.4	5.5	5.3	4.0	6.4	
0円	40	62.5	35.0	10.0	15.0	5.0	5.0	17.5	0.0	2.5	2.5	2.5	
1~300万円以下	236	56.8	25.8	15.7	19.5	16.1	13.1	6.8	5.5	5.1	3.8	6.4	
301~500万円以下	150	48.7	24.7	27.3	18.0	20.7	16.7	6.7	4.0	6.0	3.3	7.3	
501~1000万円以下	108	42.6	33.3	31.5	16.7	19.4	13.0	5.6	2.8	6.5	5.6	6.5	
1,001万円以上	12	33.3	16.7	50.0	16.7	41.7	33.3	8.3	8.3	8.3	8.3	8.3	
職業別	会社員	257	50.2	29.6	24.5	18.7	23.3	17.1	4.3	5.4	7.0	5.4	7.4
	経営者・役員	24	37.5	20.8	41.7	4.2	20.8	12.5	16.7	4.2	0.0	0.0	0.0
	個人事業主	68	57.4	30.9	14.7	10.3	8.8	7.4	25.0	4.4	5.9	1.5	4.4
	公務員	15	60.0	33.3	26.7	13.3	13.3	0.0	0.0	6.7	6.7	0.0	0.0
	専門職	13	38.5	23.1	7.7	30.8	15.4	0.0	0.0	7.7	0.0	0.0	0.0
	農林漁業	15	66.7	26.7	26.7	26.7	26.7	6.7	0.0	6.7	0.0	0.0	0.0
	派遣・契約社員	27	59.3	22.2	25.9	25.9	18.5	7.4	0.0	3.7	3.7	0.0	11.1
	パート・アルバイト・フリーター	58	60.3	24.1	15.5	24.1	8.6	8.6	3.4	6.9	6.9	1.7	6.9
	専業主婦/主夫	26	50.0	19.2	15.4	15.4	11.5	15.4	3.8	7.7	0.0	11.5	3.8
	無職	39	48.7	25.6	23.1	15.4	12.8	25.6	0.0	5.1	0.0	2.6	10.3
学生	14	35.7	21.4	14.3	28.6	21.4	7.1	0.0	0.0	7.1	14.3	0.0	

# 3年以内借入経験者の実態 過去に希望どおりの金額で借入れができたかどうか

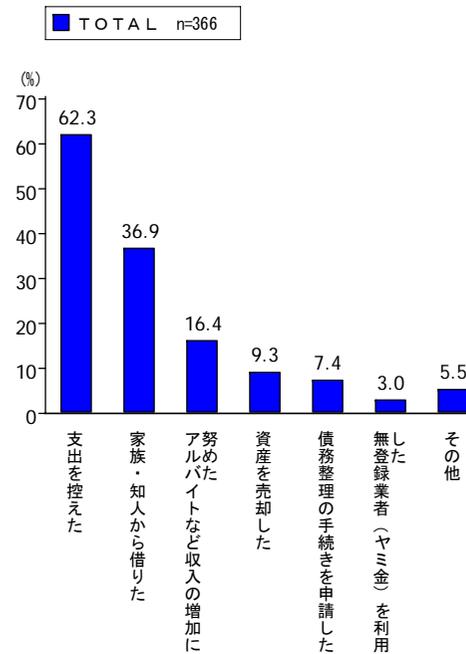
■3年以内借入経験者のうち、過去に「希望どおりの金額で借入れができた」のは83.2%。  
 一方で「希望どおりの金額で借入れができなかったことがあった」のは16.8%であり、その際の行動としても最も高いのは「支出を控えた(62.3%)」、  
 次いで「家族・知人から借りた(36.9%)」「アルバイトなど収入の増加に努めた(16.4%)」。

- ・職業別にみると、「希望どおりの金額で借入れができなかったことがあった」が20%を超えるのは『経営者・役員』『個人事業主』『農林漁業』。
- ・希望どおりの金額で借入れができなかった場合の対応として、『無登録業者(ヤミ金)を利用した』は3.0%にとどまった。

【図表4】過去に希望どおりの金額で借入れができたかどうか(ベース:3年以内借入経験者)



【図表5】希望どおりの借入れができなかった場合の対応(ベース:希望どおりの借入れができなかった経験あり)



※職業別サンプルには、補填用サンプルを含む。(ただし、補填用サンプルはTOTALには含まない)

### ③調査結果のまとめ

【TOTAL】

## 『無登録業者(ヤミ金)』の利用経験

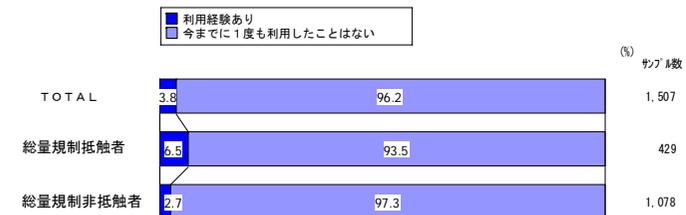
■3年以内借入経験者のうち、無登録業者(ヤミ金)の利用経験があるのは3.0%、97.0%が「今までに1度も利用したことがない」。

・3年以内借入経験者のうち、現在借入残高がある対象者を総量規制抵触有無別にみると、無登録業者(ヤミ金)の利用経験は総量規制抵触者で6.5%、非抵触者では2.7%。

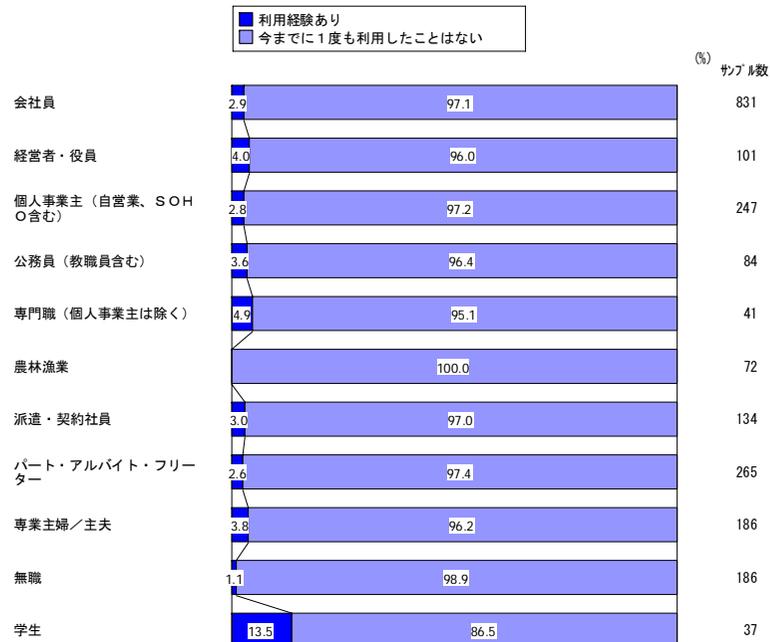
【図表6】無登録業者(ヤミ金)の利用経験



【図表8】無登録業者(ヤミ金)の利用経験 総量規制抵触有無別  
(ベース:3年以内借入経験あり、かつ現在借入残高あり)



【図表7】無登録業者(ヤミ金)の利用経験 職業別  
(ベース:3年以内借入経験者)



#### ④調査結果のまとめ

【3年以内借入経験者ベース】

### 『総量規制』抵触者の割合／現在の借入残高

■3年以内借入経験者(現在借入残高あり)のうち、現在、総量規制に抵触(借入残高が年収の1/3を超える)するのは28.5%。  
 3年以内借入経験者のうち、消費者金融に借入残高がある対象者にしぼると、総量規制に抵触するのは42.1%。

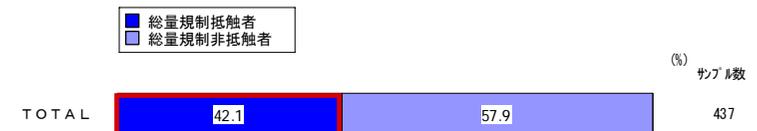
- ・現在借入残高がある対象者を職業別にみると、総量規制抵触者の比率が高いのは『専業主婦／主夫』。
- ・総量規制抵触者の半数は、借入残高が「100万円」を超える。

【図表9】総量規制抵触者比率(ベース:3年以内借入経験者、かつ現在借入残高あり)



【図表10】総量規制抵触者比率

(ベース:3年以内借入経験者、かつ現在消費者金融に借入残高あり)



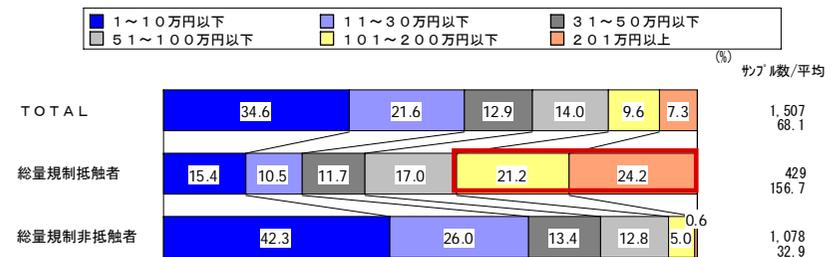
【図表11】総量規制抵触者比率 年収／職業別

(ベース:3年以内借入経験者、かつ現在借入残高あり)

	(%)	サンプル数	総量規制抵触者比率
0円		137	100.0
1～300万円以下		693	28.4
301～500万円以下		376	14.6
501～1000万円以下		274	14.2
1,001万円以上		27	3.7
会社員		572	19.1
経営者・役員		71	19.7
個人事業主		182	31.3
公務員(教職員含む)		58	20.7
専門職		27	22.2
農林漁業		54	37.0
派遣・契約社員		95	21.1
パート・アルバイト・フリーター		191	31.4
専業主婦／主夫		119	73.1
無職		117	35.9
学生		26	46.2

【図表12】現在の借入残高

(ベース:3年以内借入経験者、かつ現在借入残高あり)



※サンプル数30未満は参考値

※職業別サンプルには、補填用サンプルを含む。(ただし、補填用サンプルはTOTALには含まない)

## ⑤調査結果のまとめ

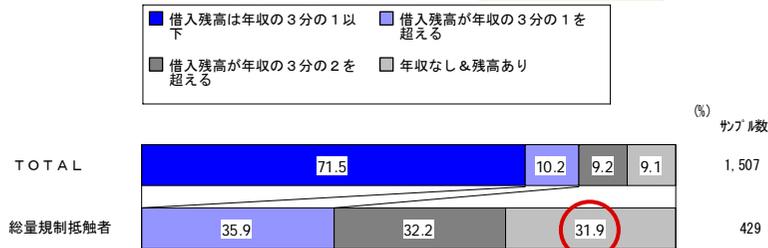
【3年以内借入経験者ベース】

# 『総量規制』抵触者(3年以内借入経験者、かつ現在借入残高あり)の特徴

■総量規制抵触者(3年以内借入経験者、かつ現在借入残高あり)の特徴を見ると、以下のとおり。

- ・年収がなく、借入残高のある対象者が31.9%を占める。
- ・3年以内借入経験者TOTALと比べ、『パート・アルバイト・フリーター』『専業主婦／主夫』の割合が高い。
- ・3年以内に消費者金融で借入れを行っている対象者のうち、総量規制抵触者は非抵触者に比べ、借入目的として『生活費の補填』『借入金の返済』をあげている割合が15ポイント以上高い。

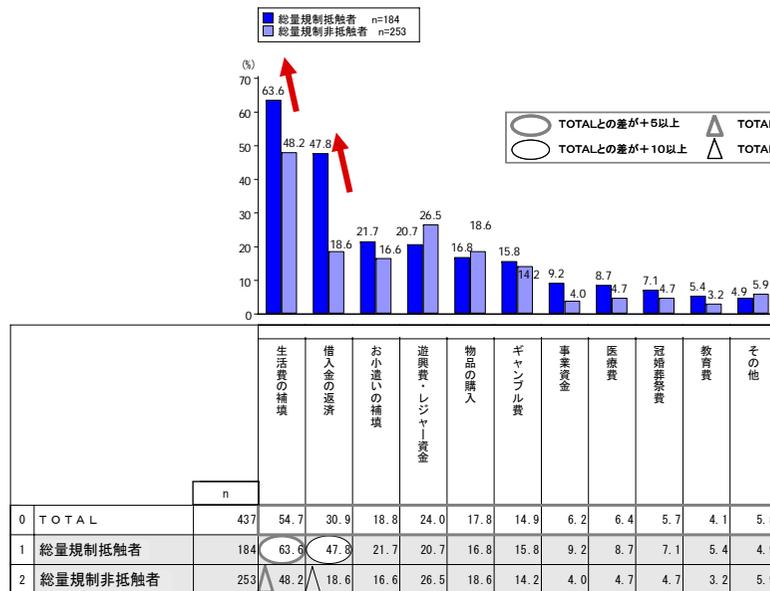
【図表14】総量規制抵触者 借入残高と年収の比率区分  
(ベース:3年以内借入経験者、かつ現在借入残高あり)



【図表15】総量規制抵触者 職業  
(ベース:3年以内借入経験者、かつ現在借入残高あり)



【図表16】総量規制抵触者 消費者金融 借入目的  
(ベース:消費者金融から3年以内借入経験あり、かつ現在借入残高あり)



『総量規制』認知／『セーフティネット』認知・利用意向

■「貸金業法が改正されたこと」の認知は全体の52.2%、詳細まで認知しているのは10.9%。  
 「上限金利の引下げ」についての認知は全体の46.7%、詳細まで認知しているのは6.9%にとどまった。

- ・最も認知が低かったのは「貸付時、他の金融機関からの借入残高等の調査が義務付けられること」で全体の23.7%、詳細認知は5.7%にとどまった。
- ・『3年以内借入経験者』では各項目とも全体に比べて認知率が高く、「貸金業法が改正されたこと」の認知は80.5%。  
 一方、『借入未経験者』では「貸金業法が改正されたこと」の認知は45.3%。

■『総量規制抵触者』のセーフティネット利用意向は4割前後。

- ・『総量規制抵触者』において、セーフティネットのうち認知が最も高いのは「弁護士会、司法書士会の相談窓口」。ただし、利用意向は最も低い。

「TOTAL」のみウェイトバックあり 「認知計」＝「詳細な内容まで知っていた」「聞いたことはあるが詳細な内容までは知らなかった」

【図表17】総量規制／上限金利の引下げ 認知

(%)	サンプル数	貸金業法が改正されたこと		「総量規制」等が2010年6月までに導入されること		「総量規制」の内容		基準を超える貸付時、顧客に対し年収等の証明資料を徴求することが貸金業者に義務付けられる		貸付時、他の金融機関からの借入残高等の調査が貸金業者に義務付けられる		上限金利の引下げ	
		認知計	詳細な内容まで知っていた	認知計	詳細な内容まで知っていた	認知計	詳細な内容まで知っていた	認知計	詳細な内容まで知っていた	認知計	詳細な内容まで知っていた	認知計	詳細な内容まで知っていた
TOTAL	4569	52.2	10.9	37.6	9.5	41.6	13.4	27.3	7.3	23.7	5.7	46.7	6.9
3年以内借入経験者	2173	80.5	33.5	68.4	29.2	73.5	35.3	61.9	26.2	54.3	19.9	61.5	15.7
借入未経験者	2049	45.3	6.5	30.6	5.7	34.3	8.9	20.2	3.7	17.1	2.8	42.3	4.9
3年以内借入経験者のうち、総量規制抵触者 (※)	429	84.6	42.4	74.6	38.9	80.2	43.8	71.5	36.8	59.7	25.2	60.8	20.7
3年以内借入経験者のうち、総量規制非抵触者 (※)	1078	83.4	34.6	72.5	29.9	76.9	36.5	65.7	26.2	58.5	20.5	64.0	15.8

(※)現在借入残高がある対象者のみ。

【図表18】セーフティネット認知／利用意向

(%)	サンプル数	国や地方自治体が設置している多重債務専門の相談窓口			法テラス、国民生活センターなどの団体の相談窓口			弁護士会、司法書士会の相談窓口			生活協同組合や労働金庫・信用組合による貸付制度			社会福祉協議会による生活福祉資金貸付制度		
		認知計	詳細な内容まで知っていた	利用意向あり	認知計	詳細な内容まで知っていた	利用意向あり	認知計	詳細な内容まで知っていた	利用意向あり	認知計	詳細な内容まで知っていた	利用意向あり	認知計	詳細な内容まで知っていた	利用意向あり
TOTAL	4569	50.3	4.7	26.2	51.8	6.7	26.9	67.7	8.8	23.3	28.5	3.8	20.0	23.6	3.4	20.5
3年以内借入経験者	2173	59.6	9.7	35.4	59.1	12.1	36.6	74.7	15.8	29.6	40.7	6.9	33.5	34.0	6.0	30.8
借入未経験者	2049	47.5	3.5	24.1	49.4	5.3	24.6	65.0	6.5	21.8	25.8	3.1	17.0	21.8	2.8	18.0
3年以内借入経験者のうち、総量規制抵触者 (※)	429	57.1	12.1	40.8	58.8	13.8	41.0	75.2	19.3	32.4	39.4	8.4	40.8	33.1	7.2	39.4
3年以内借入経験者のうち、総量規制非抵触者 (※)	1078	60.0	9.4	35.2	60.2	12.2	36.0	75.5	16.5	30.1	43.4	6.7	33.9	36.8	6.3	30.8

⑦調査結果のまとめ

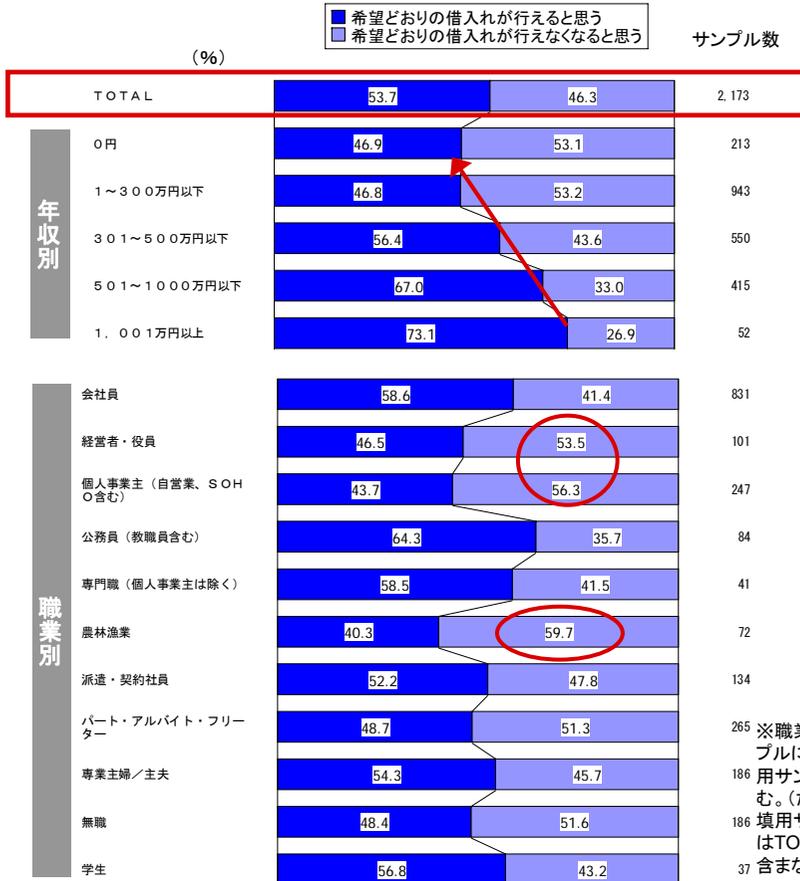
【3年以内借入経験者ベース】

『総量規制』導入後の行動

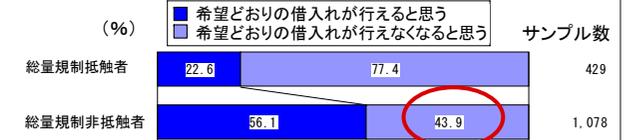
■3年以内借入経験者のうち、総量規制導入後に、「希望どおりの借入れが行えなくなると思う」と答えたのは46.3%。  
 現在総量規制に抵触していない対象者でも、43.9%が、「希望どおりの借入れが行えなくなると思う」と回答。

- ・職業別みると、「希望どおりの借入れが行えなくなると思う」が高いのは『農林漁業』『個人事業主』『経営者・役員』。
- ・年収が低い層ほど、「希望どおりの借入れが行えなくなると思う」が高い。
- ・借入れが行えなくなった場合の行動について、上位3項目は「支出を控える」「アルバイトなど収入の増加に努める」「家族・知人から借りる」。

【図表19】総量規制導入後も希望どおりの金額の借入れが行えると思うか  
 年収／職業別（ベース：3年以内借入経験者）



【図表20】総量規制導入後も希望どおりの金額の借入れが行えると思うか  
 総量規制抵触有無別（ベース：3年以内借入経験者、かつ現在借入残高あり）



【図表21】希望どおりの借入れが行えなくなった場合の行動  
 （ベース：3年以内借入経験者のうち、「希望どおりの借入れが行えなくなると思う」回答者ベース）

年収別	職業別	サンプル数	希望どおりの借入れが行えなくなった場合の行動 (%)								
			支出を控える	アルバイトなど収入の増加に努める	家族・知人から借りる	債務整理の申請を続ける	資産を売却する	無登録業者(ヤミ金)を利用する	その他	わからない	
TOTAL		1006	60.2	37.7	21.7	11.6	11.6	4.6	2.9	17.2	
0円		113	53.1	36.3	20.4	9.7	10.6	1.8	2.7	22.1	
1～300万円以下		502	61.4	43.0	24.9	10.6	11.2	4.0	2.8	15.9	
301～500万円以下		240	58.8	35.4	17.5	11.3	9.2	5.4	2.1	20.0	
501～1000万円以下		137	64.2	24.8	19.0	19.0	18.2	7.3	4.4	13.1	
1,001万円以上		14	64.3	21.4	14.3	0.0	14.3	7.1	7.1	14.3	
会社員		344	63.4	34.3	20.9	13.1	11.0	5.2	2.9	17.4	
経営者・役員		54	66.7	24.1	27.8	14.8	22.2	13.0	1.9	13.0	
個人事業主		139	48.9	31.7	25.9	15.1	12.2	7.2	2.9	20.1	
公務員（教職員含む）		30	53.3	16.7	13.3	10.0	20.0	10.0	3.3	23.3	
専門職		17	76.5	52.9	23.5	23.5	0.0	0.0	5.9	11.8	
農林漁業		43	67.4	34.9	11.6	4.7	16.3	2.3	4.7	16.3	
派遣・契約社員		64	57.8	40.6	25.0	14.1	4.7	0.0	3.1	17.2	
パート・アルバイト・フリーター		136	58.1	59.6	15.4	6.6	8.1	1.5	1.5	16.2	
専業主婦／主夫		85	67.1	38.8	22.4	5.9	8.2	1.2	1.2	14.1	
無職		96	57.3	34.4	22.9	12.5	15.6	2.1	6.3	20.8	
学生		16	68.8	43.8	31.3	0.0	18.8	12.5	0.0	6.3	
総量規制抵触者		332	55.7	40.4	21.4	20.2	12.7	5.7	2.7	16.6	
総量規制非抵触者		473	64.7	36.8	21.8	8.7	11.8	4.9	2.3	15.2	

※「総量規制抵触者」「総量規制非抵触者」は現在借入残高がある対象者のみ。  
 ※サンプル数30未満は参考値